



8月2日

世界を魅了する  
波の上の妙技

世界プロサーフィン田原大会が7月28日(火)～8月2日(日)に赤羽根西海岸などで開催され、延べ約2万人の観客が訪れました。ロングボードの世界大会である本大会

には、海外を中心に8か国、32名のプロサーファーが参加し、熱戦を繰り広げました。波の状況などで日程を変更し行われた7月30日(木)の決勝戦では、オーストラリアのハーレー・イングレビー選手が優勝。8月2日(日)には、エキシビションマッチが開催され、大会最終日を盛り上げました。

▲安定したライディングで高得点をマークし優勝したハーレー・イングレビー選手(オーストラリア)

8月8日

大舞台で大成果！  
見事に入賞！



▲数カ月に及ぶ厳しい練習の成果を発揮した出場メンバー

第54回愛知県消防操法大会が岡崎市中央総合公園で開催され、田原市消防団の代表として、**童浦分団**が出場し、8位入賞(20チーム中)を果たしました。この大会は、消防団活動の発展のため毎年行われ、ホース延長やポンプ操作の技術を競うものです。

出場したメンバーは次の皆さん。牧野尊義(指揮者)・山田道誠(1番員)・鈴木宏卓(2番員)・杉田真宏(3番員)・眞木喬弘(4番員)・小林俊文(補助員)／敬称略